

名前：

90年代から、インターネットはあっという間に普及になってきた。テレビやラジオとともにパソコンは家庭での必需品になってきた。人々はパソコンさえあれば、インターネットをりくして、たくさんインフォメーションが得られ、便利だし、速いし、しかも大部のインフォメーションが無料なそうさ。インターネットで人々は自由に自分を取りたい情報を得るようになってきた。

そうすれば、他のマスコミはいらないのは本当だが。インターネットはこういうような長所があるから、他のマスコミと比べてより素晴らしいのでしょうか。このような疑念が私の頭に生じた。

たしかにインターネットは便利だと言われている。しかし、便利だからこそ、インターネットでのニュースも偽造しやすいじゃないか。新聞や雑誌でのニュースも偽造されたことがあるけれども、インターネットより信じられると思う。

そして、新聞や雑誌という紙で作った出版品はパソコンで読んだニュースと全然感じが違うと思う。出版品を読むのが好きなお客はまだいっぱいいるから、新聞や雑誌は必要ないとは言えない。

こういうわけで、インターネットがマスコミを独占することは不可能だ。今の社会で、人々がインフォメーションの取り方はますます増えてきたから、人によって自由にニュースが読めるようになった。^{取り方が違っても}

新聞も雑誌も、これから存在するの必要が絶対あると思う。